



原則、11月～3月に防寒着・手袋・マフラーを登下校のとき着用できるが、校舎内では着用しない。白・黒・紺・灰・茶色が望ましく、派手なものはさけるように心掛ける。また、カーディガンは着用しない。

前髪は目が隠れない長さに整える。また、髪が耳・肩にかからないようにする。後ろ髪が肩にかかったら、黒・紺・茶色のゴムで結んで、身だしなみを整える。清潔感があり、自他ともに学習や生活に支障のない結び方にする。
髪を染色したり、パーマ・ウェーブをかけたりにしない。

口紅・マスカラ・アイシャドー・アイプチなど、学校生活に必要な化粧や加工をしない。

上着は標準マーク入りのものを着用し、ボタン・裏ボタンは既定のものを、つぶしたり、削ったりし変更したりしない。また、第一ボタンまで含めてボタンをしっかりと止め、身だしなみを整える。

眉そりをして、眉の形を加工しない。ただし、自然な形を崩さず、産毛、端毛を整える程度なら許容する。また、コンタクト使用の場合は、無色のものを使用する。

学校指定の冬セーラー服を着用する。また、学校指定のネクタイを着用し、15cm程度を目安に結んでホックをしっかりと止め、身だしなみを整える。

袖ボタンについても規定のものを付ける。また、外れることが多いため、定期的に確認を行う。

制服の下は、白・黒・紺・灰・茶色の厚めのシャツを着用する。ただし、フード付きのトレーナーは着用しない。

スカート丈は、ひざが隠れる長さを目安とし、短すぎたり長すぎたりしない。

プレスレットやネックレス、ピアスなど、学校生活に必要なアクセサリーを身に付けない。

ズボンは標準マーク入りのストレートのものを着用する。

白・黒・紺・灰・茶色で単色のものを着用する。ただし、左右に共通のワンポイント程度のロゴが入っているものは着用することができる。式典等の場面では長さを考えて場に応じた靴下を履いてくる。

黒・ベージュのタイツを着用することができる。

学校指定の通学靴を使用する。



前髪は目が隠れない長さに整える。また、髪が耳・肩にかからないようにする。後ろ髪が肩にかかったら、黒・紺・茶色のゴムで結んで、身だしなみを整える。清潔感があり、自他ともに学習や生活に支障のない結び方にする。
髪を染色したり、パーマ・ウエーブをかけたりにしない。

口紅・マスカラ・アイシャドー・アイプチなど、学校生活に必要な化粧や加工をしない。

眉そりをして、眉の形を加工しない。ただし、自然な形を崩さず、産毛・端毛を整える程度なら許容する。また、コンタクト使用の場合は、無色のものを使用する。

白の開襟シャツか白のカッターシャツを着用する。また、ボタンをしっかりと止め、身だしなみを整える。

学校指定の夏セーラー服を着用する。また、ホックをしっかりと止め、身だしなみを整える。

制服の下は、白・黒・紺・灰・茶色で大きな文字・絵柄が透けて見えないシャツを着用する。ただし、こぶし大ワンポイントの柄がはいっているものは着用することができる。

カッターシャツはズボンの中に入れて、身だしなみを整える。ベルトは黒・茶色のものを着用し、色・形が変わっているファッションベルトは着用しない。

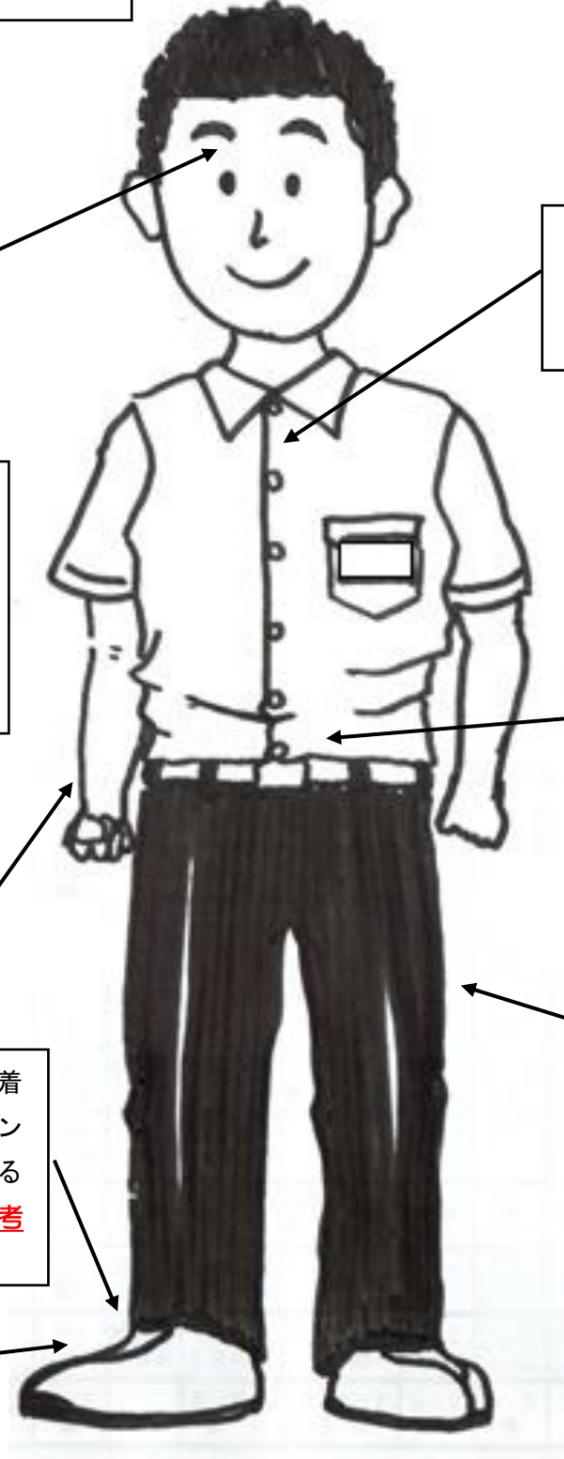
スカート丈は、ひざが隠れる長さを目安とし、短すぎたり長すぎたりしない。

ブレスレット・ネックレス・ピアスなど、学校生活に必要なアクセサリーを身に付けない。

ズボンは標準マーク入りのストレートのものを着用する。

白・黒・紺・灰・茶色で単色のものを着用する。ただし、左右に共通のワンポイント程度のロゴが入っているものは着用することができる。式典等の場面では長さを考えて場に応じた靴下を履いてくる。

学校指定の通学靴を使用する。

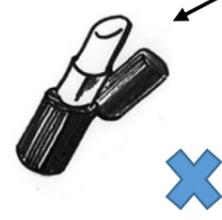


さわやか五中生(冬服編)

原則、11月～3月に防寒着・手袋・マフラーを登下校のとき着用できるが、校舎内では着用しない。白・黒・紺・灰・茶色の無地のものが望ましく、派手なものにはさけるように心掛ける。

前髪は目が隠れない長さに整える。また、髪が耳・肩にかからないようにして、身だしなみを整える。
後ろ髪が肩にかかったら、黒・紺・茶色のゴムで結んで、身だしなみを整える。清潔感があり、自他ともに学習や生活に支障のない結び方にする。
髪を染色したり、パーマ・ウエーブをかけたたりしない。

口紅・マスカラ・アイシャドー・アイプチなど、学校生活に必要な化粧や加工をしない。



学校指定のブレザーを着用し、身だしなみを整える。

制服の下は、薄水色の長袖シャツを着用する。また、シャツの上に白・黒・紺・灰・茶色のセーターやトレーナーの着用はできるが、フード付きのトレーナーやパーカーは着用しない。

ボタンについても規定のものを付ける。また、外れることが多いため、定期的に確認を行う。

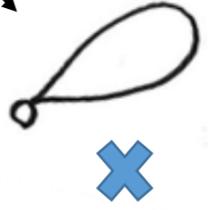
白・黒・紺・灰・茶色で単色のものを着用する。ただし、左右に共通のワンポイント程度のロゴが入っているものは着用することができる。式典等の場面では長さを考えて場に合った靴下を履いてくる。



眉そりをして、眉の形を加工しない。ただし、自然な形を崩さず、産毛・端毛を整える程度なら許容する。また、コンタクト使用の場合は、無色のものを使用する。

ブレスレットやネックレス、ピアスなど、学校生活に必要なアクセサリーを身に付けない。

ベルトは黒・茶色のものを着用し、色・形が変わっているファッションベルトは着用しない。



ズボンは学校指定のスラックスを着用する。

学校指定の通学靴を使用する。



スカート丈は、ひざが隠れる長さを目安とし、短すぎたり長すぎたりしない。

黒・ベージュのタイツ(ストッキング)を着用することができる。



前髪は目が隠れない長さに整える。また、髪が耳・肩にかからないようにして、身だしなみを整える。
後ろ髪が肩にかかったら、黒・紺・茶色のゴムで結んで、身だしなみを整える。清潔感があり、自他ともに学習に支障のない結び方にする。
髪を染色したり、パーマ・ウエーブをかけたりしない。

眉そりをして、眉の形を加工しない。
ただし、自然な形を崩さず、産毛・端毛を整える程度なら許容する。また、コンタクト使用の場合は、無色のものを使用する。

薄水色の半袖ポロシャツを着用する。また、ボタンをしっかり止め、身だしなみを整える。

薄水色の半袖ポロシャツの下は、白・黒・紺・灰・茶色で大きな文字・絵柄が透けて見えないシャツを着用する。ただし、こぶし大ワンポイントの柄がはいつているものは着用することができる。

白・黒・紺・灰・茶色で単色のものを着用する。ただし、左右に共通のワンポイント程度のロゴが入っているものは着用することができる。式典等の場面では長さを考えて場に合った靴下を履いてくる。

ベルトは黒・茶色のものを着用し、色・形が変わっているファッションベルトは着用しない。

ズボンは学校指定のスラックスを着用する。

学校指定の通学靴を使用する。

口紅・マスカラ・アイシャドー・アイプチなど、学校生活に必要な化粧や加工をしない。



学校指定の夏用スカートを着用する。スカート丈は、ひざが隠れる長さを目安とし、短すぎたり長すぎたりしない。

ブレスレット・ネックレス・ピアスなど、学校生活に必要なアクセサリーを身に付けない。

